令和8年度　第8回行政会議　会議録

日　　時	令和8年 10 月1日（木）午前 10 時 00 分～
場　　所	行政会議室
出 席 者	別添「令和8年度第8回行政会議名簿」のとおり

挨　　拶	瀬野市長
内　　容	先程、4月に採用した 14 名の職員の皆さんに正式採用の辞令交付を行った。これから守口市職員として成長できるよう、引き続きそれぞれの部局でしっかりと人材育成に取り組んでいただきたい。 議会関係であるが、9月 30 日、ようやく9月定例会が開会した。9月3日の告示予定日以降、議会運営委員会が断続的に開かれており、6月定例会の一般質問の理事者答弁に関して、質疑が継続的に行われている。一方で、9月 18 日に告示を行い、9月 30 日に本会議ということで、今日、明日と議案の説明が各会派で設定されると聞いている。各部局において、丁寧な対応、説明に努めてほしい。また、この9月定例会以降、令和7年度決算に係る特別委員会が始まるということなので、対応の準備をよろしくお願いする。 令和9年度の予算編成についてだが、今回の案件にもあるとおり、予算編成作業が始まる。予算編成方針は、後程企画財政部から説明があるが、来年4月には統一地方選挙があり、市長選挙も予定されているので、原則として義務的経費、継続事業を中心とした骨格予算で編成する予定。市の財政を取り巻く状況は依然として厳しい。来年度の当初予算は骨格予算であるが、編成に当たっては、これまで同様、既存事業の見直し等による財源の捻出、国費等の財源確保、こういったものに精力的に取り組んでほしい。 最後に、80 周年記念事業について、報告事項にもあるとおり、11月1日に式典、関連の記念イベントが開催される。記念事業については、守口の未来のまちづくりにつなげる節目のプロジェクトと位置付けているので、ぜひ職員の皆さんの協力をいただいて実施したいと思っている。もちろん、時間があれば、皆さんも 11 月1日は日曜日であるが、参加していただければ。

【案件】

案　　件	令和9年度予算編成方針について
説 明 者	林企画財政部長
提出資料	有
内　　容	令和9年度の予算編成方針について、先程市長からも説明があったが、原則として、義務的経費及び継続事業を中心とした骨格予算として編成する旨を記載している。歳入については、市税収入が増加傾向にあるものの、国際情勢や金融市場の変動により、先行きは現状のところ不透明な状況である。その一方

	で、歳出については、人件費、物件費の高騰に伴う経費の増加や、金利上昇による起債償還額の増加が見込まれる。ついては、所管部局にて事業費を十分に精査していただき、経費節減のみならず、効果や効率性を重視し、事業の見直しも含め、適切な予算要求となるようお願いする。 　なお、留意事項として、（1）財源の確保、（2）物価高騰等への適切な対応、（3）新規事業の取扱いについて記載しているので、確認をお願いする。特に、（3）の新規事業に関しては、骨格予算の編成を原則とするが、各部局において、新規事業、臨時的経費について要求すべきと考える事業についても要求していただき、当初予算として編成すべき事業については、当初予算に組み入れることとしている。 　なお、方針に基づく予算編成要領及び臨時的経費に関する通知については、行政会議終了後、本日中に別途発出する予定である。
質　疑　等	（尾崎水道局長） 　水道局については、特段関係ないかもしれないが、（3）の書きぶりであれば、各部局はどのように判断するのか。骨格予算を原則とすると言いながら、各部局からの予算要求にあたっては、新規事業として要求すべきと考える事業についても要求するとあるが、要求させるということか。 （林企画財政部長） 　そのとおり。今回は、原則骨格予算として編成するが、臨時予算は、通常通り要求してもらうこととしている。予算に組み込むものについては、例えば、継続的に設計・工事をするといった工事費用などの臨時的経費や、法定計画を令和9年度に作成しなければならないものなどが考えられる。 （尾崎水道局長） 　そこを判断してほしいということか。 （林企画財政部長） 　企画財政部で判断するので、通常どおり要求していただければ。 （尾崎水道局長） 　普通ベースであげていいのか。例えば、何かの改修や臨時的なエアコンの設置などもあげていいのか。 （林企画財政部長） 　あげていただきたい。

【報告】

案　　件	市制施行 80 周年記念事業について
説 明 者	林企画財政部長
提出資料	有
内　　容	80 周年記念事業については、これまでもお伝えしているとおり、11 月1日にエナジーホール及び駅前のカナディアンスクエアにおいて、記念式典・記念イベン

	トを開催する。また、イベントの一環として、15 時からはドリームエンタメライブも開催する。それぞれの案内チラシを添付しているので、内容等を確認していただきたい。併せて、先月、当日のイベント等の運営に協力していただける 18 名の職員の選出を依頼したところであり、現在、順次回答をいただいている。ご協力いただき、感謝する。 なお、一般の方々を対象に公募している記念式典の観覧申込みについては、100 名の定員に対して、現在 500 名を超える応募がある。また、エンタメライブについては 400 名の定員に対して、5,000 名を超える応募がある状況となっている。 式典や記念フォーラム、エンタメライブなど、エナジーホール内で行われる催しについては、会場に来ていただいても観覧することはできないが、カナディアンスクエアや屋外ステージでのイベントは、観覧していただくことができるので、職員の皆さんも、ぜひ会場へ足を運んでいただければと思う。
質疑等	（田中市民生活部長） 80 周年記念式典で表彰もあるが、毎年 11 月1日に実施している一般表彰と同じ取扱いでよいのか。そうすると、その所管の担当部長として出勤しなければならないということか。 （内橋企画課長） 表彰は市長室が主となって開催するので、市長室から連絡があると思う。通常の表彰を 11 月1日の式典のプログラムに盛り込んでいる。

案件	採用試験の実施について
説明者	西岡総務部長
提出資料	有
内容	採用試験については、添付資料に記載の職種を募集している。募集人数は、合計で 24 名。計画よりも職員数が急に減ってきていることもあり、今回新たに募集をかけ、職員数を充実していきたいと考えている。 なお、今年度は8名の合格者を出したが、3名が辞退し、現在は5名の採用が確定している。
質疑等	（上甲危機管理監） 職員数について、かなり急に減っているということであるが、元々の計画では毎年度7名採用となっていた。先程市長からも話があったように、今年度は倍の 14 名を採用しており、来年度については 24 名を募集し、既に5名の採用が決まっているということであれば、合計 29 名ということになる。これまでと比べて3倍以上になってくると思うが、それほど中途退職など、辞められた数が増えているということか。 （西岡総務部長） 定員管理計画では 640 名となっているが、既に 30 名以上の差が出てきてい

	る。このままであれば更に減っていくため、採用していかなければならないと考えている。また、1名しかいない職種もある。業務の継続性を考えると、今のうちに採用を行い、業務の継続性を引き続き図っていきたいので、今回の採用数を考えている。 （上甲危機管理監） 　中途退職者が増えたというわけではないのか。 （西岡総務部長） 　中途退職者も増えている。 （上甲危機管理監） 　定員管理計画の3倍、4倍も採らないといけないくらいなのか。 （西岡総務部長） 　定員管理計画よりも多い状況である。この見込みであれば、どんどん減ってしまうことになる。 （上甲危機管理監） 　現在の計画と比べてどの程度多いのか。 （西岡総務部長） 　確認する。 （尾崎水道局長） 　何年までの計画なのか。 （西岡総務部長） 　現在の定員管理計画は、令和 10 年度までの計画である。 （尾崎水道局長） 　見直しを行いながら進めているということか。一時的に職員をまとめて採用すると、また昔のようにいびつになってくる。平準化できるような計画で採用されるのか。 （西岡総務部長） 　そのとおり。 （尾崎水道局長） 　それはどのように示されるのか。 （西岡総務部長） 　退職見込みと現在の中途退職者の推移を見ながら。 （尾崎水道局長） 　例えば来年度であれば、何名程度か。 （西岡総務部長） 　申し訳ないが、今すぐに出せる数字が手元にない。 （尾崎水道局長） 　このレベルでしばらくの間、採用が続くのか。どれくらいのスパンで見ているのかがわからないが、既存の計画とあまりにもかけ離れるのであれば、計画を見

	直すべきではないか。640 名だけを基準にしてしまうと、何の 640 名か分かりにくい。総務部にいたことがないのでわからないが、ある一定の期間があって、こういう事態が生じているため、このような採用をしなければならない、将来的には計画通りいくとこうなる、ということが示されているとよいのでは。 （上甲危機管理監） 　ちなみに、計画では、令和8年度が 640 名、令和9年度が 616 名、令和 10 年度が606名という計画になっている。それよりも現在は、例えば令和8年度で640名という計画に対して、実際には 610 名程度になっているということか。 （西岡総務部長） 　4月1日の時点で 608 名である。 （上甲危機管理監） 　ということは、元々よりも 30 名程度先に減っているということか。 （西岡総務部長） 　そのとおり。 （上甲危機管理監） 　令和9年度が616名ということを考えると、今回 30 名程度を採用したとしても、計画上の職員数の推計としては、そこまでぶれないということか。 （西岡総務部長） 　そのとおり。

案　　件	守口市情報コーナーの移設について
説 明 者	西岡総務部長
提出資料	有
内　　容	6月に判明した情報コーナーの文書差し替え事案への対応として、6月議会において議会からご質問をいただき、この間、庁内でも種々検討を行ってきたが、最終的には、情報コーナー自体を移設することとした。 　移設先については、資料に記載のとおり、同じフロア内の会計室に近い扉の横のスペースに移設する。既存のカメラからの視認性が良くなり、市民等の来庁者を含め、人の目に触れるスペースであることも移設先として選んだ理由。移設工事については、本日の 17 時 30 分以降に実施し、明日から新たな場所で開設する見込みである。

【その他】

そ の 他	年次有給休暇の取得促進について
説 明 者	西岡総務部長
提出資料	無
内　　容	年次有給休暇の取得についてであるが、今年度9月末時点で、平均取得日数は 6.78 日である。昨年度の同時期が 6.51 日であるので、わずかに上回って

	いる状況。最終的に昨年度の平均取得日数は 16.48 日であった。今年度は、これを上回る 16.5 日を目指してほしいと考えている。 　年度末に向けて、月平均１日と5時間程度の取得を目安として休暇を取得してもらえれば、平均的には前年度を上回ると考えている。業務多忙とは思うが、各所属において休暇を取得しやすい環境づくりに努めていただきたい。

そ の 他	現在の議会の状況について
説 明 者	林企画財政部長
提出資料	無
内　　容	先程、冒頭でも市長から継続的に議会運営委員会が開催されているという説明があった。９月３日に懸案事項の議会運営委員会が開かれてから、昨日９月30 日までに、計 10 回同委員会が開催されている状況。 　今後、９月議会の各常任委員会等は、通常どおり日程を掲示板に掲載しているが、それと並行する形で、現在、議会事務局と引き続き懸案事項に関する議会運営委員会の開催について日程調整等を行っているところ。 　関係者の皆様には、時間等を要することとなり大変申し訳ないが、ご協力をお願いしたい。

そ の 他	―
説 明 者	瀬野市長
提出資料	無
内　　容	９月定例会については会期が決定し、10 月 23 日までの予定となっている。常任委員会の日程も決まっているということで、今日、明日の議案説明、それから委員会対応や一般質問も予定されている。引き続き、議会には丁寧な対応をお願いしたい。 　また、10 月になり、現在、風邪、インフルエンザも流行していると聞いている。皆さん、体調管理には十分気を付けていただき、業務に支障が生じないよう、体調管理をお願いしたい。